

## 第50回日本水環境学会年会 年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)を受賞！

B4 楠 和也君

平成28年3月16日～18日にアスティーとくしまで開催された第50回日本水環境学会年会において、社会環境デザイン工学科4年の楠和也君の研究発表が年会学生ポスター発表賞（ライオン賞）を受賞した。

ライオン賞は、大学学部4年生や高専生（専攻科を含む）を主な対象に研究意欲の増進を目的として、ポスター発表形式で研究発表を行い、発表や質疑応答、ポスターの完成度ならびに研究内容に基づいて審査され、今回は約90編のなかから選出された。副賞としてライオンちゃんの人形が授与される魅力の賞として知られている。受賞対象となった発表は、環境創生部門の窪田恵一助教と渡邊智秀教授の指導のもとに進められている研究の成果で、堆積物微生物燃料電池による底質改善効果の経時変化を調査するとともに、底質からの栄養塩溶出効果を検証し、当該技術による底質改善の有効性を明らかにした。卒業研究への継続的な取り組みが実を結んだ成果であり、本技術の実用への展開のみならず、受賞学生の今後の活動に大きな励みとなることが期待される。

